

色彩講座 カラーコーディネーター 検定試験[®]

アドバンス対策コース

事前説明会

日程:7月7日(火)12:30~13:10
9-103教室

募集人員

40名 最少開講人員5名

想定される業種・職種

サービス・小売
建築・インテリア・環境設定
商品開発
広報・企画

カラーコーディネーション能力をアップ

店やウインドウ、ネット上…すべての場所に色彩があふれています。世相がその年の流行色に反映されたり、商品やデザインの色によって全く異なった印象をあたえたりと、色の性質・特性は心理的な効果をもたらします。色の知識を身につければ、色の持つ効果を作品制作やビジネスシーンで活かすことができます。「実践的な色彩の知識を学ぶことができる」それがカラーコーディネーター検定試験[®]です。

☆スタンダードとアドバンスの内容を受講し、アドバンスを受験するコースです。

申込 基本情報	受講費用		申込締切
	学 生	卒業生など	
	44,800円	51,000円	7月31日(金)

※受講費用には、教材費と受験料が含まれます。

スタンダード

日程 カリキュラム	日数	日 程	時 間	項 目	内 容 (予 定)
全17回	1	8/27 (木)	10:00~17:00	生活と色の効用	1) 色の効用 2) 色の違いで気分が変わる 3) 色の基礎事項
				色を自在に操る方法	1) 色の分類 2) 色の表示方法 3) 色名と名前のつけ方 4) PCCS—色を操り、記録し、伝える手法 (PCCS) 5) マンセル表色系—色彩のプロが使う正確な色の伝え方
	2	9/7 (月)	18:30~20:30	きれいな配色をつくる①	1) 配色を知る
	3	9/10 (木)		きれいな配色をつくる②	2) 配色を使いこなす
	4	9/17 (木)		色を美しく見せる光のマジック	1) 光から色が生まれるしくみ 2) 光から生まれる色の世界
	5	9/24 (木)		背景色を上手に使う 色の見えを変えてみよう	1) 色の見えを左右する基礎事項と色使いのポイント 2) 色の効果を活用するために
6	9/28 (月)	色で売り上げをアップするために		1) 消費者が選択する色とは	
				2) 消費者に受け入れられる色を生み出すために	



アドバンス ※アドバンスクラスが、最上位です。これより上級はありません。

日程 カリキュラム	日数	日程	時間	項目	内容(予定)
	7	10/1(木)	18:30~20:30	カラーコーディネーターの実務	1) カラーコーディネーターの実務とは何か?
				色の見えの多様性とユニバーサルデザイン	1) 色の見えの多様性 2) カラーユニバーサルデザインの考え方
	8	10/5(月)		色を作り、形をつくる色材、混色から画像へ	1) 色をつくる 2) 形をつくる
				色彩と照明計画	1) 人工光源の照明と分光分布 2) 照明の明るさと色、そして見え方
	10	10/12(月)		表色系と測色方法および色彩管理の手法	1) CIE表色系 2) 色差の表示方法 3) 色の測色方法 4) 色彩管理
	11	10/19(月)		安全色彩	1) 視認性・誘目性・識別性に配慮した安全色
				製品の色彩調査手法ー色彩分析と心理評価	1) 色彩分析と心理評価
	12	10/22(木)		さまざまな配色用語と実際	1) 配色の構成要素 2) 色彩調和と配色用語
	13	10/26(月)		ファッションカラーと色彩計画の諸条件	1) ファッションビジネス 2) ファッションにおける色彩業務
				メイクアップ製品の色彩設計・管理とカラーコーディネーション	1) メイクアップ製品の色彩 2) メイクアップ製品の色を創る 3) メイクアップ製品の色を選び、コーディネートする
	14	10/29(木)		インテリア製品の色彩の特徴とカラーコーディネーション	1) インテリア製品の色彩の特徴 2) インテリアにおけるカラーコーディネーション
				プロダクツ製品の色彩的特徴	1) プロダクツにおける色彩の魅力と流行の関係 2) プロダクツのカラーデザイン 実例とその考え方
	15	11/9(月)		環境色彩	1) 建築デザインにおける色彩デザインの考え方
	16	11/12(木)		近現代のデザインとカラーの歴史	1) 19世紀末から20世紀初頭にかけてのデザイン 2) 抽象・前衛、アールデコ、モダンデザイン 3) 価値観の転換、ポストモダン、ニーズへの対応、創造と調和
				ファッションカラーの変遷と時代背景	1) 所有することがステータスだった時代の色彩 2) 生産者主導型から生活者主導型の市場へと変わっていく時代の色彩 3) 多様化、複雑化した時代の色彩
	17	11/16(月)		効果的なプレゼンテーションを生み出すカラーコーディネーション技術	1) ビジュアルコミュニケーションとスライド制作 2) グラフィックにおけるカラーコーディネーション
	試験日	11/29(日)		カラーコーディネーター検定試験® アドバンス(学外)	
予備日	11/5(木)	★ 授業では毎回、ハサミとスティックのりが必要です。各自でご用意ください。 ※ 講座の進捗状況にあわせてカリキュラムを変更する場合があります。 ※ 講座が休講になった場合、予定を繰り下げて行い、予備日に振り替えます。			
予備日	11/19(木)				

試験概要 試験はマークシート方式(制限時間は2時間)100点満点とし、70点以上をもって合格とします。

活かせる ビジネスシーン	サービス 小売	〇接客・販売に関するアドバイス 〇化粧品販売におけるアドバイス 〇ファッションスタイリングに関するカラーコーディネーション
	商品開発	〇商品の開発に関する色彩提案
	建築 インテリア 環境設計	〇店舗、住宅建築、インテリアの色彩計画、演出のアドバイス、景観設計、商業施設・オフィスのレイアウト
	広告	〇グラフィックデザイン、Webデザイン
	広報・企画	〇企業の色彩に関するイメージ戦略